

TOPICS

中筋川流域の浸水被害軽減に向けて 中筋川ダムのゲートの改良工事を開始します！

中筋川ダムは、流域の浸水被害の軽減に向けて、ゲートの改良工事を開始します。これまでゲートの無かった常用洪水吐に新たに洪水調節が可能なゲートを設置します。ゲートの設置により、ダムから下流で甚大な被害が発生している時や恐れがある時、下流の河川管理者または自治体の要請があり、今後雨が降る恐れがなく、ダムの洪水調節容量にまだ水を貯める余裕がある場合に、四国地方整備局長の承認を受け、ゲートを閉める操作を行うことでダムから流れる水の量を減らし、中筋川の水位を低下させることで浸水被害や、内水被害の継続時間の軽減を図ることが可能になります。



改良前の中筋川ダム



工事の進捗状況

現在、工事を行うための足場設置を行っています。
2月中旬から下段オリフィスゲートのゲート設備を撤去していきます。



※工事期間中は中筋川ダムの上部は通行できません。【期間：令和4年2月～工事完了まで】
皆様には大変ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。